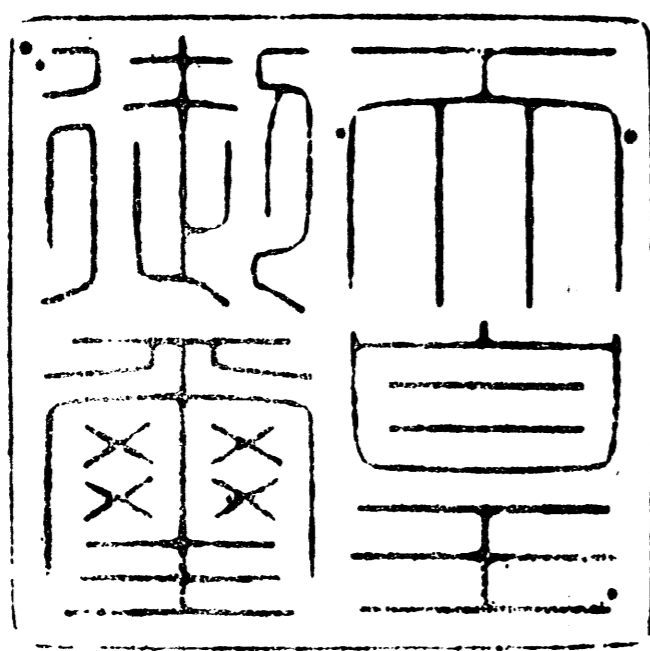


勅令第四十一號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ技術院
官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十七年一月三十日

内閣總理大臣 東條英機



勅令第四十一號

技術院官制

第一條 技術院ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ科學技術ニ關スル國家總力ヲ綜合發開セシメ科學技術ノ刷新向上就中航空ニ關スル科學技術ノ躍進ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 技術院ハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國策遂行ニ必要ナル科學技術ノ躍進ヲ圖リ且之ニ關スル各廳事務ノ調整統一ヲ圖ルコト
- 二 科學技術ノ水準向上ニ關スル各廳事務ノ調整統一ヲ圖ルコト
- 三 科學技術ノ動員ニ關スル各廳事務ノ調整統一ヲ圖ルコト

即
閣

四 科學技術ニ關スル民間試驗研究機關ノ助成及指導ニ關スル
コト

五 工業標準化及工業品ノ規格統一ニ關スルコト

六 内外ノ科學技術及之ニ關スル資源ノ調査ニ關スルコト

前項ノ事務ヲ行フニ付必要アルトキハ技術院ハ關係各廳ニ對シ
資料ノ提出又ハ說明ヲ求ムルコトヲ得

第三條 技術院ニ左ノ職員ヲ直ク

總裁 親任

次長 一人 勅任

秘書官 專任一人 奏任

參技官 專任五十人 奏任
内六人ヲ勅任ト
爲スコトヲ得

理事官 專任一人 奏任

參技官補 專任六十六人 判任

屬 專任六人 判任

第四條 前條ノ職員ノ内外閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等
官ノ中ヨリ内閣ニ於テ參技官ヲ命ズルコトヲ得

第五條 技術院ニ總裁官房及四部ヲ直ク

部長ハ勅任參技官ヲ以テ之ニ充ツ

總裁官房及各部ノ事務ノ分掌ハ内閣總理大臣之ヲ定ム

第六條 技術院ニ參與ヲ直キ院務ニ參與セシム

參與ハ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣
ニ於テ之ヲ命ズ

印
閣

第七條 總裁ハ院務ヲ統理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ判任官ノ進退ヲ專行ス

第八條 次長ハ總裁ヲ佐ケ院務ヲ掌理ス

第九條 秘書官ハ總裁ノ命ヲ承ケ機密ニ關スル事務ヲ掌ル

第十條 參枝官ハ上官ノ命ヲ承ケ科學技術ノ刷新向上ニ關スルコトヲ掌ル

第十一條 理事官ハ上官ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十二條 參枝官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ科學技術ノ刷新向上ニ關スルコトニ從事ス

第十三條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年一月三十一日迄ハ第三條ノ規定ニ拘ラズ參枝官ハ專任三十人（内四人ヲ勅任ト爲スコトヲ得）、參枝官補ハ專任三十人ヲ以テ定員トス